

## 「食品ロス削減推進計画」の位置付けに関する関連計画

## 第3次豊中市環境基本計画（抜粋）

第4章 目標達成のために取り組むこと

◆施策の方針

**4-3-1 廃棄物の減量に向けた発生抑制・再使用と質の高いリサイクルの推進**

①市民・事業者・行政の協働による循環型社会の構築

ごみの減量につながるライフスタイルや事業活動を市民・事業者に浸透させるため、市民・事業者・行政が目的を共有し相互信頼のもと、連携を図りながら取組みを進めます。また、環境学習等の機会を通して、市民・事業者の自発的な3R行動を促進します。

（主な施策・事業）

- ・3Rに関する環境学習・教育の充実 拡充
- ・環境配慮型販売システムの推進
- ・食品ロス・ゼロに向けた取組み 拡充
- ・3Rに取り組む市民活動団体やグループ活動等との連携強化

## 第3期豊中市食育推進計画（抜粋）

**IV 食べる物、食べることを大切にしよう**

身近なところで田畑が減り、農作物の生産現場を見たり直接関わる機会が少なくなっています。また、食事の際、食べ残しをする人や「いただきます」、「ごちそうさま」のあいさつをしない人もいます。

食べることを大切にすることを育むためにも野菜などを育て、収穫し、調理することなどに積極的に取り組みましょう。また、生産者との交流や生産体験などを通じて自然の恵みへの理解を深め、買いすぎない、作りすぎないなどの「もったいない」の心を育むことで、環境を考えた行動ができます。また、「いただきます」、「ごちそうさま」の意味を考え、食べ物に感謝する心を持ちましょう。

目標	平成28年度 調査結果	目標値 (平成34年度)
★食べ残しを減らす努力を必ずしている人の増加		
16～19歳	62.2%	65%
20歳代	64.1%	65%
30歳代	57.3%	65%
40歳代	60.2%	65%
50歳代	65.7%	65%
60歳代	56.8%	65%
70歳代以上	57.8%	65%